

調査結果の概要

I 学校調査

1 小学校

(1) 学校数

学校数は215校（本校213校、分校2校）で、前年度より本校が1校増加、分校が1校減少している。国立1校、公立213校、私立1校となっている。休校中の学校は2校（本校2校）となっている。

(2) 学級数

学級数は1,996学級で、前年度より9学級減少している。

表1 小学校の学校数および学級数

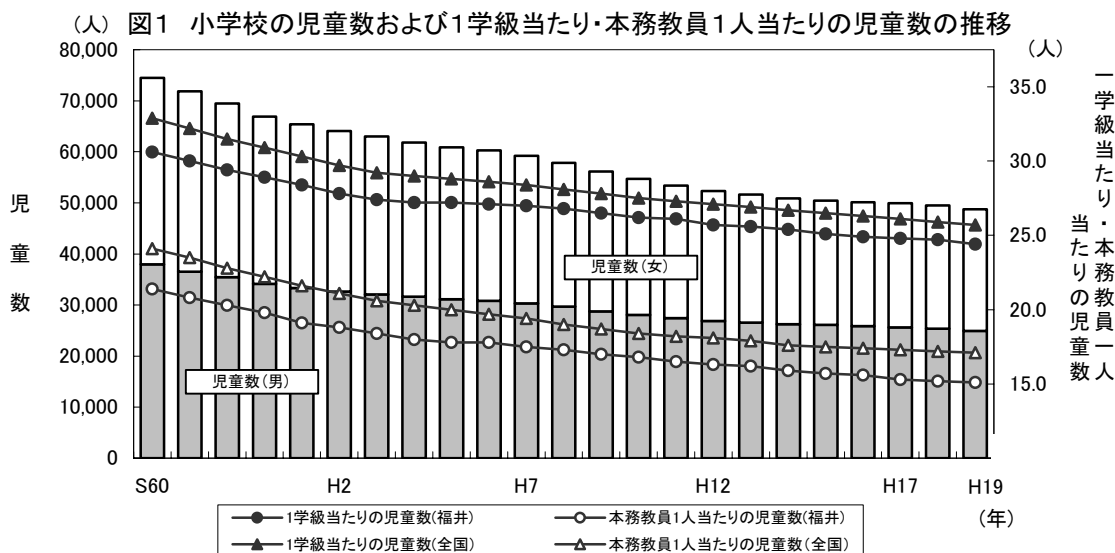
区分	学校数			学級数				特別支援学級の占める割合 %
	校	本校	分校	学級	単式学級	複式学級	特別支援学級	
平成 15	226	216	10	2,013	1,826	75	112	5.6
16	222	216	6	2,014	1,815	81	118	5.9
17	220	214	6	2,017	1,808	82	127	6.3
18	215	212	3	2,005	1,788	84	133	6.6
19	215	213	2	1,996	1,771	88	137	6.9

(3) 児童数

児童数は48,715人（男24,942人、女23,773人）で、前年度より752人減少している。昭和58年度以降連続して減少しており、調査を開始した昭和23年以降最少となっている。

表2 小学校の児童数

区分	児童数			1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年	1学級当たりの児童数	本務教員1人当たりの児童数
	人	男	女								
平成 15	50,446	26,100	24,346	8,363	8,287	8,596	8,340	8,378	8,482	25.1	15.7
16	50,105	25,868	24,237	8,106	8,361	8,288	8,597	8,358	8,395	24.9	15.6
17	49,922	25,623	24,299	8,299	8,079	8,338	8,265	8,588	8,353	24.8	15.3
18	49,467	25,398	24,069	7,950	8,279	8,069	8,338	8,262	8,569	24.7	15.2
19	48,715	24,942	23,773	7,842	7,954	8,249	8,064	8,337	8,269	24.4	15.1



(4) 教員数

教員数（本務者）は3,229人（男1,100人、女2,129人）で、前年度より16人減少している。

女子教員の占める割合は65.9%で、前年度より0.2ポイント低下している。

表3 小学校の教員数（本務者）

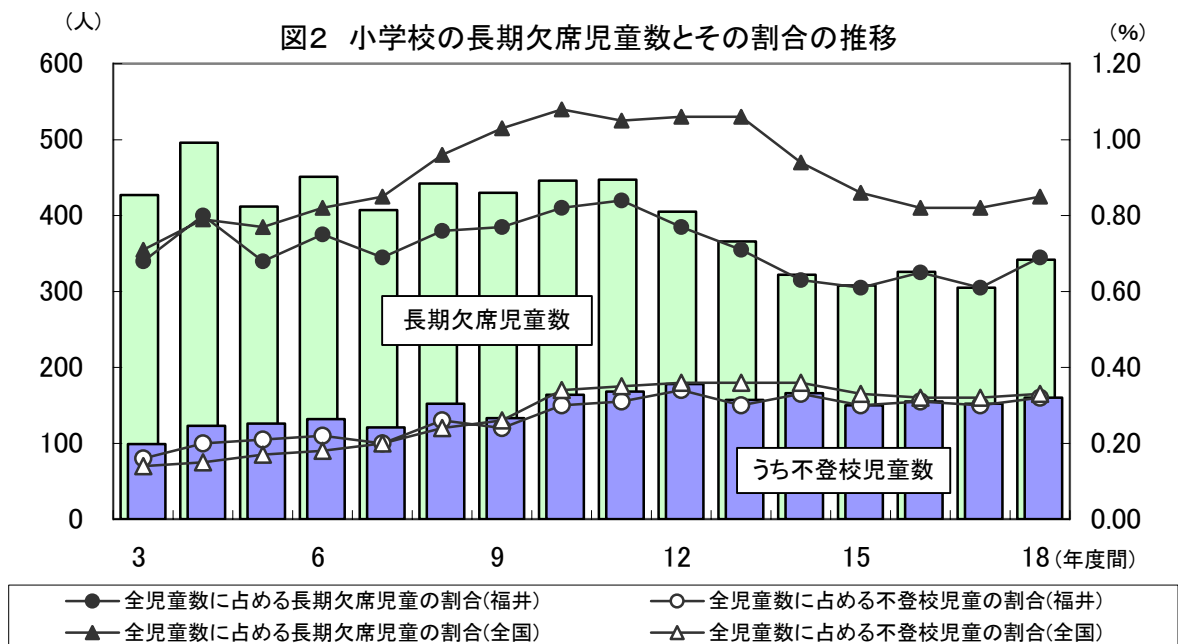
区分	教員数			本務教員に占める女子教員の割合
	男	女		
平成 15	3,221	1,100	2,121	65.8
16	3,220	1,108	2,112	65.6
17	3,261	1,123	2,138	65.6
18	3,245	1,100	2,145	66.1
19	3,229	1,100	2,129	65.9

(5) 理由別長期欠席（30日以上欠席）児童数

平成18年度中に連続または断続して30日以上欠席した児童数は342人で、前年度より37人増加している。うち不登校を理由とする児童は160人で、全児童数に占める割合は0.32%となっている。なお、同割合は全国では0.33%となっており、本県が0.01ポイント低くなっている。

表4 小学校の理由別長期欠席児童数

区分	欠席理由					長期欠席児童の全児童数に占める割合		不登校児童の全児童数に占める割合	
	計	病気	経済的理由	不登校	その他	福井県	全国	福井県	全国
平成 14年度間	322	107	3	166	46	0.63	0.94	0.33	0.36
15	308	117	3	150	38	0.61	0.86	0.30	0.33
16	326	113	1	155	57	0.65	0.82	0.31	0.32
17	305	97	0	152	56	0.61	0.82	0.30	0.32
18	342	96	0	160	86	0.69	0.85	0.32	0.33



2 中学校

(1) 学校数

学校数は87校（本校82校、分校5校）で、前年度と変わっていない。国立1校、公立82校、私立4校となっている。休校中の学校は2校（本校1校、分校1校）となっている。

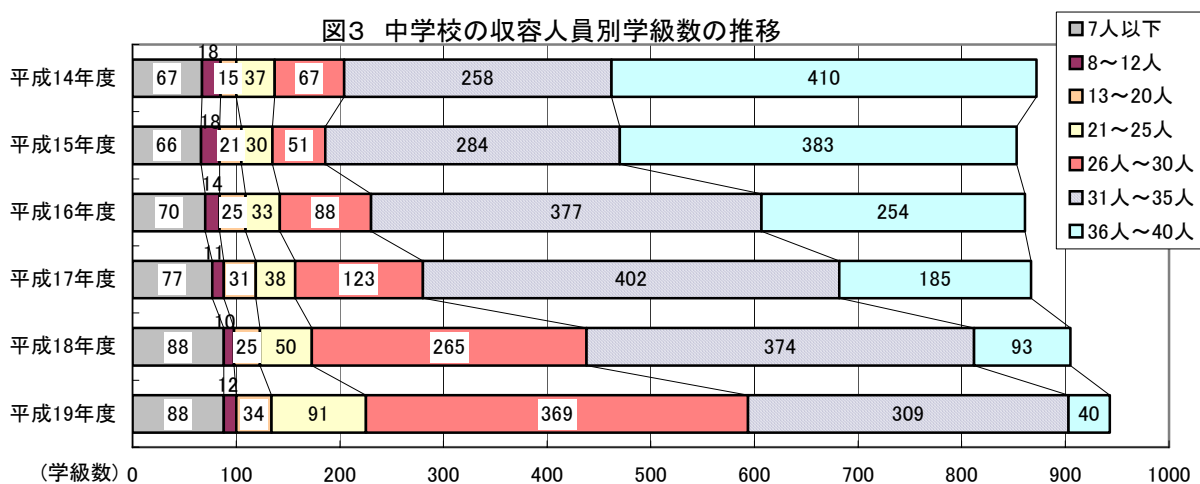
(2) 学級数

学級数は943学級で、前年度より38学級増加している。

表5 中学校の学校数および学級数

区分	学校数			学級数			特別支援学級の占める割合
		本校	分校		単式学級	特別支援学級	
	校	校	校	学級	学級	学級	%
平成 15	87	82	5	853	809	44	5.2
16	87	82	5	861	815	46	5.3
17	86	81	5	867	814	53	6.1
18	87	82	5	905	844	61	6.7
19	87	82	5	943	882	61	6.5

図3 中学校の収容人員別学級数の推移

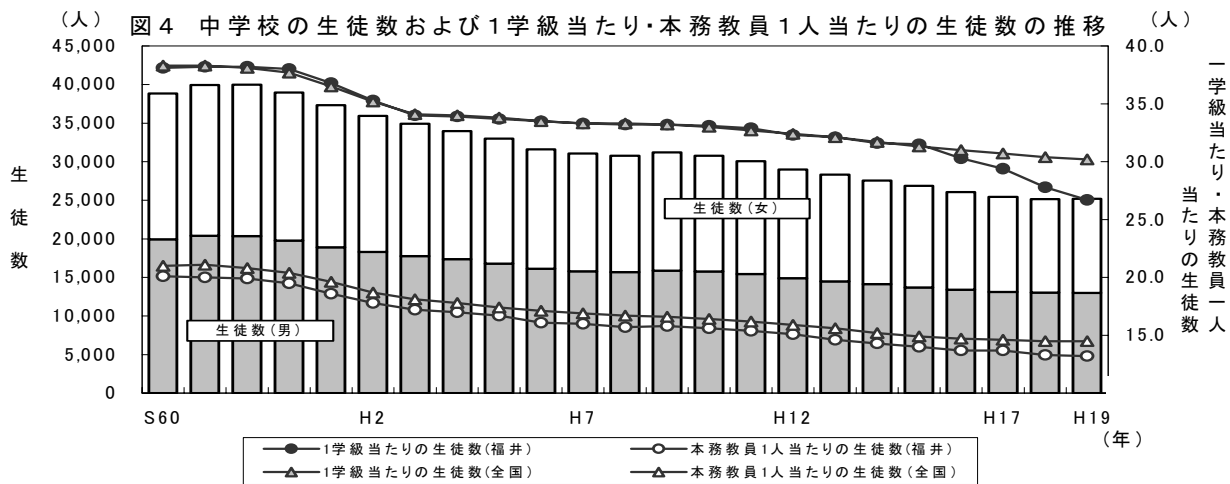


(3) 生徒数

生徒数は25,204人（男13,001人、女12,203人）で、前年度より64人増加している。昭和63年度以降、平成9年度を除き減少していたが、今年度は増加となった。

表6 中学校の学年別生徒数

区分	生徒数			1 学年	2 学年	3 学年	1 学級 当たりの 生徒数	本務教員 1人当たり の生徒数
	男	女						
	人	人	人	人	人	人	人	人
平成 15	26,853	13,706	13,147	8,667	8,944	9,242	31.5	14.0
16	26,061	13,380	12,681	8,465	8,664	8,932	30.2	13.7
17	25,467	13,112	12,355	8,362	8,461	8,644	29.4	13.7
18	25,140	13,017	12,123	8,324	8,360	8,456	27.8	13.3
19	25,204	13,001	12,203	8,524	8,314	8,366	26.7	13.2



(4) 教員数

教員数（本務者）は1,911人（男1,127人、女784人）で、前年度より14人増加している。

女子教員の占める割合は41.0%で、前年度より0.7ポイント上昇している。

表7 中学校の教員数（本務者）

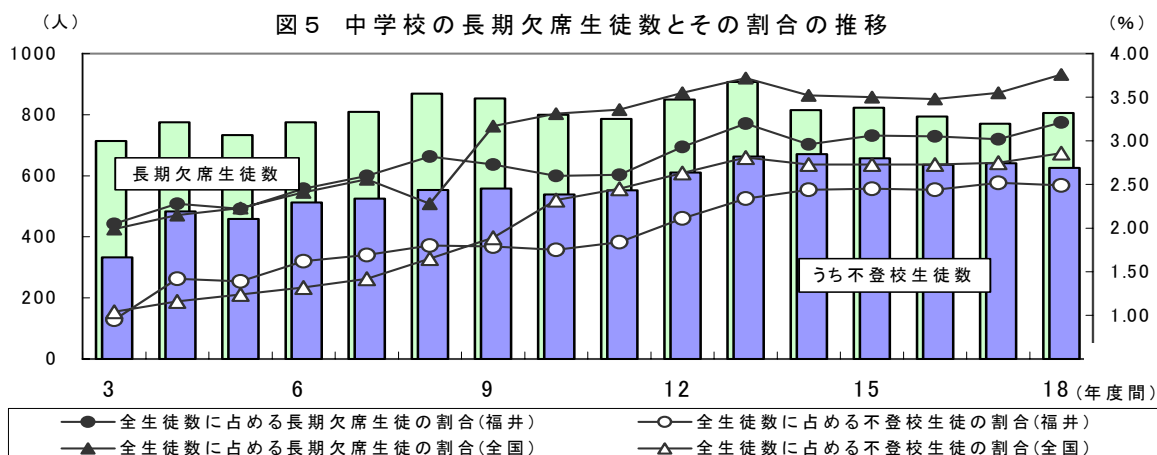
区分	教員数	本務教員に占める女子教員の割合		
		男	女	
平成 15	1,913	1,124	789	41.2
16	1,898	1,133	765	40.3
17	1,863	1,119	744	39.9
18	1,897	1,132	765	40.3
19	1,911	1,127	784	41.0

(5) 理由別長期欠席（30日以上欠席）生徒数

平成18年度中に連続または断続して30日以上欠席した生徒数は806人で、前年度より36人増加している。うち不登校を理由とする生徒は626人で、全生徒数に占める割合は2.49%となっている。なお、同割合は全国では2.86%となっており、本県が0.37ポイント低くなっている。

表8 中学校の理由別長期欠席生徒数

区分	欠席理由					長期欠席生徒の全生徒数に占める割合		不登校生徒の全生徒数に占める割合	
	計	病気	経済的理由	不登校	その他	福井県		全国	
						人	%	人	%
平成14年度間	815	94	2	671	48	2.96	3.52	2.44	2.73
15	823	112	2	657	52	3.06	3.50	2.45	2.73
16	794	102	4	636	52	3.05	3.48	2.44	2.73
17	770	75	3	641	51	3.02	3.55	2.52	2.75
18	806	83	3	626	94	3.21	3.76	2.49	2.86



3 高等学校

[1] 全日制・定時制課程

(1) 学校数

学校数は39校（本校37校、分校2校）で、前年度と変わっていない。公立32校、私立7校となっている。課程別でみると、全日制課程のみが31校、定時制課程のみが3校、併置校（全日制・定時制の両課程を置く学校）が5校となっている。

学科別でみると、単独校21校（普通科10校、農業科2校、工業科4校、商業科2校、水産科1校、総合学科2校）、総合校18校（普通科と職業科1学科が12校、普通科と職業科2学科以上が4校、職業科のみ2学科以上が2校）であり、前年度と変わっていない。

(2) 生徒数

生徒数は24,517人（男12,374人、女12,143人）で、前年度より731人減少している。

表9 高等学校の学校数および生徒数

区分	学校数	生徒数								専攻科	一校当たりの生徒数	本務教員一人当たりの生徒数
		計	男女		本科							
			男	女	1学年	2学年	3学年	4学年				
平成15	39	27,117	13,700	13,417	8,967	8,974	8,965	96	115	695.3	13.8	
16	39	26,523	13,336	13,187	8,870	8,692	8,761	80	120	680.1	13.7	
17	39	25,867	13,069	12,798	8,591	8,614	8,452	101	109	663.3	13.6	
18	39	25,248	12,671	12,577	8,360	8,310	8,396	75	107	647.4	13.4	
19	39	24,517	12,374	12,143	8,153	8,077	8,063	113	111	628.6	13.2	

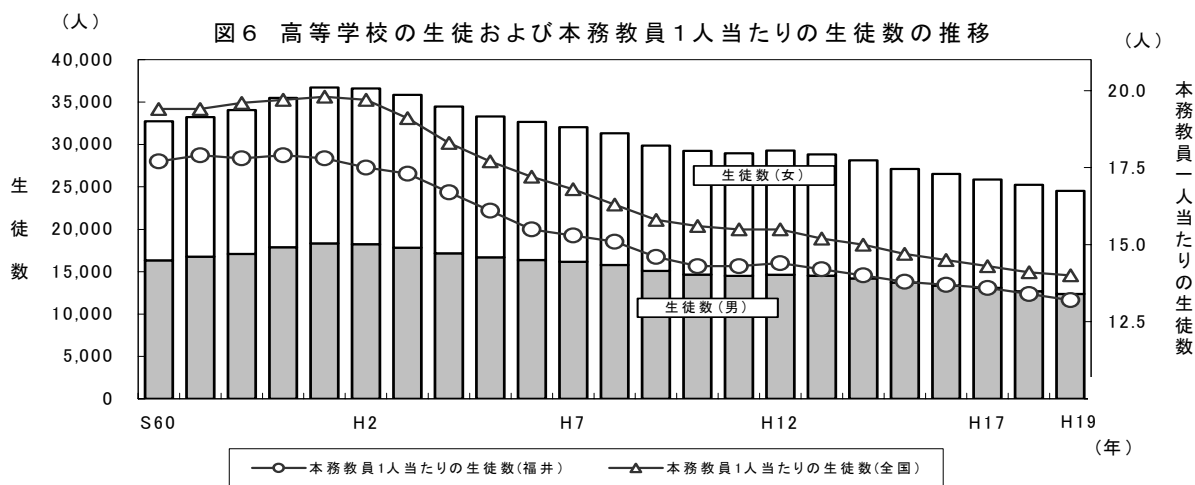


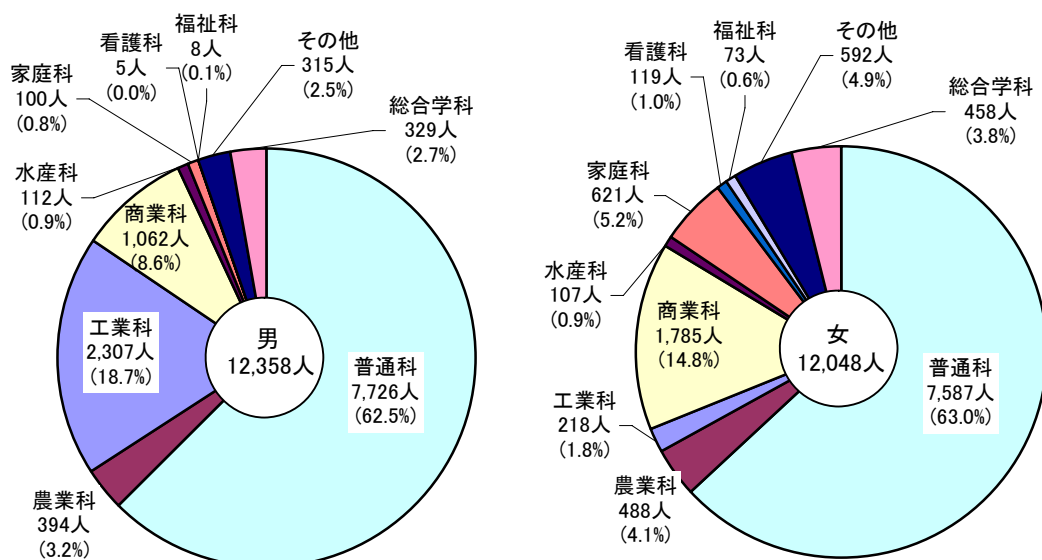
表10 高等学校の学科別生徒数

区分	計	本 科										専攻科
		普通科	農業科	工業科	商業科	水産科	家庭科	看護科	福祉科	その他	総合学科	
平成15	27,117	16,514	1,000	2,956	3,323	215	809	177	-	1,241	767	115
16	26,523	16,168	979	2,918	3,176	212	795	113	-	1,207	835	120
17	25,867	15,880	965	2,804	2,977	231	767	134	-	1,176	824	109
18	25,248	15,510	939	2,698	2,978	217	734	141	-	1,110	814	107
19	24,517	15,313	882	2,525	2,847	219	721	124	81	907	787	111

(注) 1 本科のうち「福祉科」は、平成18年までは「その他」に含まれる。

2 本科のうち「その他」には、理数関係、音楽・美術関係の学科が含まれる。

図7 高等学校の男女別学科別生徒数(本科)



(3) 教員数

教員数(本務者)は1,859人(男1,336人、女523人)で、前年度より30人減少している。女子教員の占める割合は28.1%で、前年度より0.5ポイント低下している。

表11 高等学校の教員数(本務者)

区分	教員数	教員数		本務教員に占める女子教員の割合
		男	女	
	人	人	人	%
平成 15	1,962	1,439	523	26.7
16	1,938	1,407	531	27.4
17	1,902	1,370	532	28.0
18	1,889	1,348	541	28.6
19	1,859	1,336	523	28.1

[2] 通信制課程

(1) 学校数

学校数は定時制との併置校の1校のみで、前年度と変わっていない。

(2) 生徒数

生徒数は970人で、前年度より10人減少している。入学者は147人で、前年度より30人減少している。

(3) 教員数

教員数(本務者)は26人となっており、前年度より2人増加している。

表12 高等学校(通信制課程)の主要指標

区分	学校数	生徒数	入学者数 (前年度間)	卒業者数 (前年度間)	教員数
	校	人	人	人	人
平成 15	1	987	241	149	24
16	1	991	202	113	24
17	1	988	207	130	24
18	1	980	177	108	24
19	1	970	147	115	26

4 特別支援学校

(1) 学校数

学校数は13校（国立1校、公立12校）で、前年度の盲学校・ろう学校・養護学校の合計数と変わっていない。

(2) 学級数

学級数は262学級で、前年度の盲学校・ろう学校・養護学校の合計数より2学級減少している。

(3) 在学者数

在学者数は876人で、前年度の盲学校・ろう学校・養護学校の合計数より25人増加している。

(4) 教員数

教員数（本務者）は715人で、前年度の盲学校・ろう学校・養護学校の合計数より5人減少している。

表 13 特別支援学校の主要指標

区分	学校数	学級数	在学者数	在学者数				教員数 (本務者)	本務教員 1人当たりの 在学者数
				幼稚部	小学部	中学部	高等部		
平成 15	12	241	823	17	274	205	327	631	1.3
16	12	245	831	16	262	197	356	651	1.3
17	13	257	853	10	280	184	379	709	1.2
18	13	264	851	8	296	187	360	720	1.2
19	13	262	876	7	286	191	392	715	1.2

(注) 平成15～18年度は、盲学校・ろう学校・養護学校の合計数

5 幼稚園

(1) 幼稚園数

幼稚園数は13市町に128園（本園127園、分園1園）が設置されており、前年度と変わっていない。国立1園、公立95園、私立32園となっている。休園中の幼稚園は12園となっている。

(2) 学級数

学級数は361学級（国立5学級、公立173学級、私立183学級）で、前年度より4学級増加している。

(3) 園児数

園児数は6,084人（国立119人、公立2,617人、私立3,348人）で、前年度より90人減少している。入園者数は2,640人で、前年度より19人減少している。

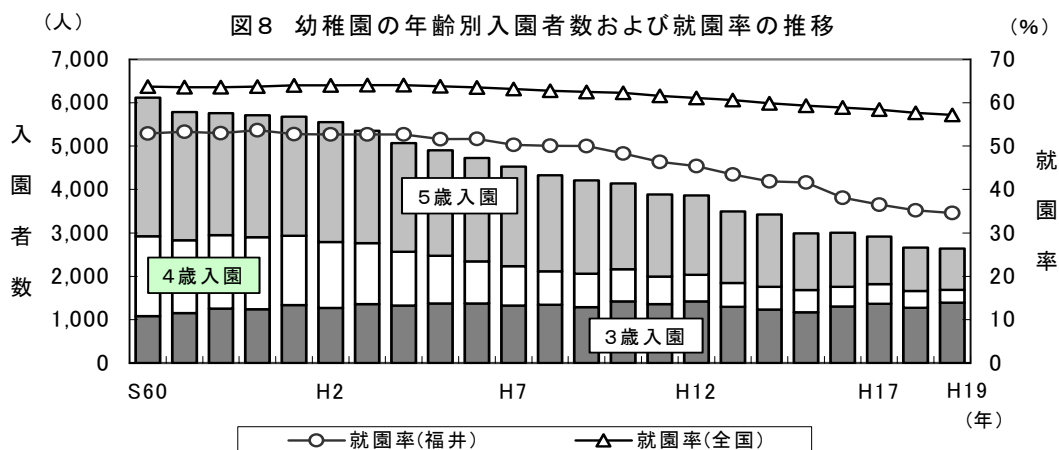
(4) 教員数

教員数（本務者）は540人（国立7人、公立216人、私立317人）で、前年度より13人増加している。本務教員1人当たりの園児数は、11.3人となっている。

表 14 幼稚園の主要指標

区分	園数	学級数	園児数	教員数	本務教員 1人当たりの 園児数	入園者数	修了者数 (前年度)	小学校 第1学年 児童数	就園率
平成 15	131	359	6,289	510	12.3	2,992	3,483	8,363	41.6
16	129	353	6,318	514	12.3	3,006	3,085	8,106	38.1
17	128	363	6,302	523	12.0	2,916	3,029	8,299	36.5
18	128	357	6,174	527	11.7	2,659	2,799	7,950	35.2
19	128	361	6,084	540	11.3	2,640	2,714	7,842	34.6

(注)「就園率」とは、小学校第1学年児童数に対する幼稚園修了者の比率をいう。



6 専修学校

(1) 学校数

学校数は24校で、前年度より1校減少している。なお、休校中の学校は4校となっている。

高等課程を置く学校は2校、専門課程を置く学校は21校、一般課程を置く学校は1校となっている。

(2) 学科数

学科数は51学科で、前年度より5学科減少している。内訳は、高等課程3学科、専門課程47学科、一般課程1学科となっている。

学科別で最も多いのは医療関係で11学科、ついで服飾・家政関係が10学科、衛生関係が8学科、教育社会福祉関係および文化・教養関係が6学科、工業関係および商業実務関係が5学科となっている。

(3) 生徒数

生徒数は2,131人（公立309人、私立1,822人）で、前年度より312人減少している。

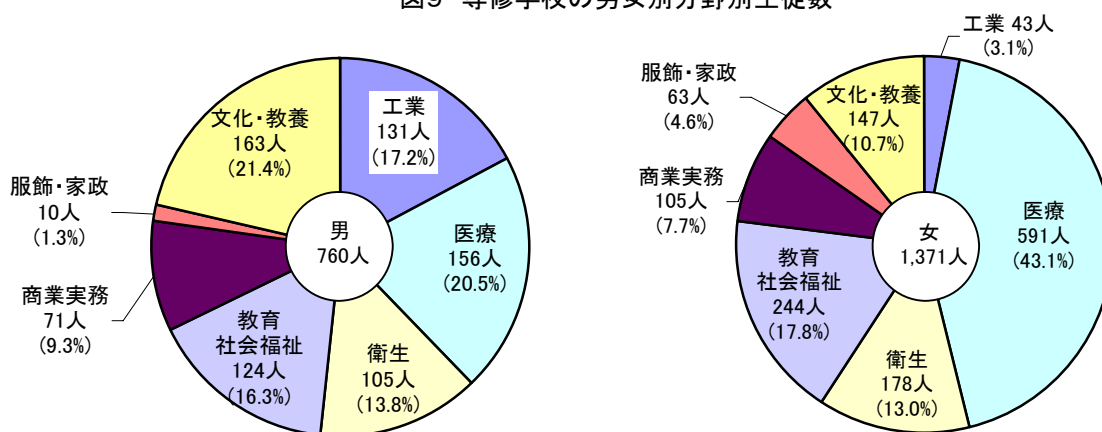
(4) 教員数

教員数（本務者）は205人で、前年度より21人減少している。

表15 専修学校の主要指標

区分	学校数	学科数	生徒数		教員数	卒業者数 (前年度間)	
			男	女			
平成 15	26	50	2,747	986	1,761	212	1,115
16	25	49	2,742	1,011	1,731	220	1,148
17	26	54	2,664	953	1,711	238	1,204
18	25	56	2,443	850	1,593	226	1,093
19	24	51	2,131	760	1,371	205	1,137

図9 専修学校の男女別分野別生徒数



7 各種学校

(1) 学校数

学校数は25校で、前年度と変わらない。

医療関係の課程を置く学校および商業実務関係の課程を置く学校がそれぞれ1校、家政関係の課程を置く学校が7校、各種学校のみにある課程を置く学校が14校、休校の学校が2校となっている。

(2) 生徒数

生徒数は2,716人（男1,598人、女1,118人）で、前年度より78人減少している。

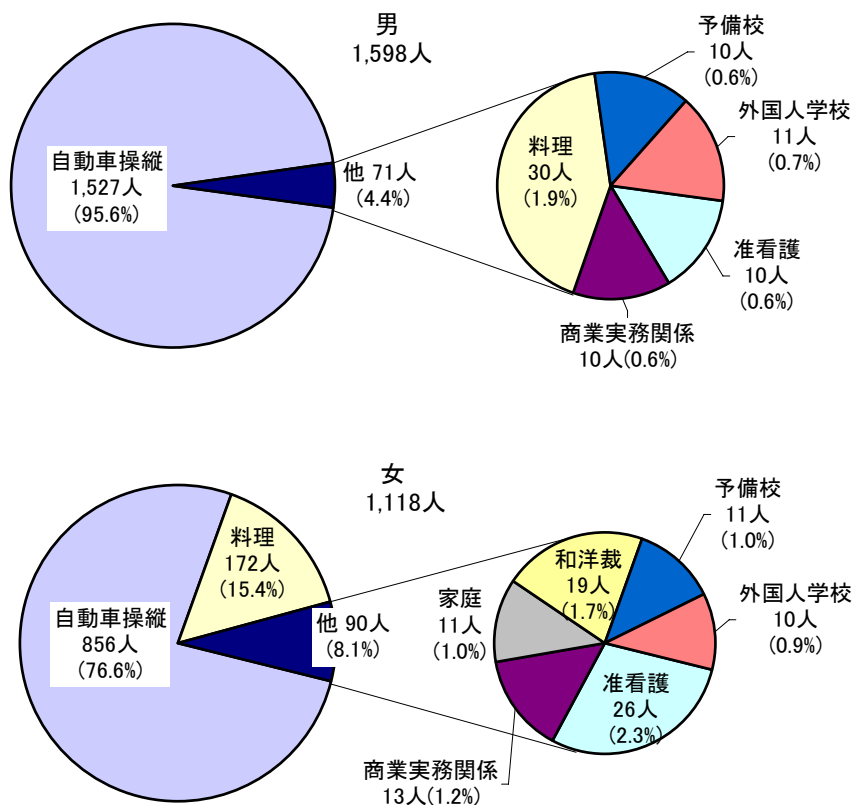
(3) 教員数

教員数（本務者）は321人で、前年度より25人減少している。

表 16 各種学校の主要指標

区分	学校数	生徒数		教員数	卒業者数 (前年度間)
		男	女		
平成 15	26	2,702	1,503	322	15,243
16	25	2,753	1,525	335	15,762
17	24	3,296	1,845	333	15,569
18	25	2,794	1,589	346	14,973
19	25	2,716	1,598	321	14,741

図10 各種学校の男女別課程別生徒数



II 卒業後の状況調査

1 中学校卒業生

(1) 卒業生数

平成19年3月の中学校卒業生は8,448人（男4,396人、女4,052人）で、前年度より192人減少している。

(2) 進学状況

高等学校等進学者は8,306人（男4,305人、女4,001人）で、前年度より190人減少した。進学率は98.3%（男97.9%、女98.7%）となり、前年度と変わっていない。

なお、全国の進学率は97.7%となっており、本県が0.6ポイント高くなっている。（全国15位）

専修学校（高等課程）進学者は23人（男15人、女8人）、専修学校（一般課程）等入学者は7人（男5人、女2人）、公共職業能力開発施設等入学者は8人（男8人）となっている。

(3) 就職状況

就職者総数は60人（男37人、女23人）で、前年度より9人増加した。就職率は0.7%（男0.8%、女0.6%）となっており、前年度より0.1ポイント高くなっている。

なお、全国の就職率も0.7%となっている。（全国14位）

産業別にみると、第三次産業が50人、第二次産業が10人となっている。

県外就職者は、1人（県外就職率1.7%）となっている。

表 17 中学校の進路別卒業生数

区分	卒業生 総数	高等学校 等進学者 (A)	専修学校 (高等課程) 進学者 (B)	専修学校 (一般課程) 等入学者 (C)	公共職業 能力開発 施設等 入学者 (D)	就職者	左記 以外の 者	死亡・ 不詳	A・B・ C・D のうち 就職者	高等学校 等進学率	就職率
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	%	%
平成14年度卒業	9,329	9,160	16	7	15	33	97	1	12	98.2	0.5
15年度卒業	9,224	9,036	20	8	24	52	83	1	18	98.0	0.8
16年度卒業	8,925	8,770	20	3	13	65	53	1	6	98.3	0.8
17年度卒業	8,640	8,496	7	11	12	32	81	1	19	98.3	0.6
18年度卒業	8,448	8,306	23	7	8	52	52	-	8	98.3	0.7

(注) 1 「高等学校等進学者」とは、高等学校・特別支援学校高等部の本科、別科および高等専門学校へ進んだ者である。

2 「専修学校（一般課程）等入学者」とは、専修学校一般課程および各種学校へ入学した者である。

3 「就職率」とは、卒業者のうち「就職者」および「A・B・C・Dのうち就職者」の占める割合である。

図11 中学校卒業生の高等学校等進学率の推移

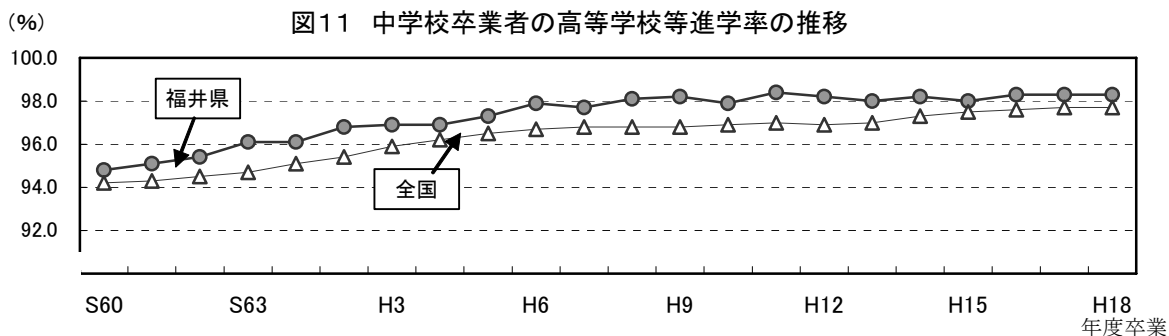
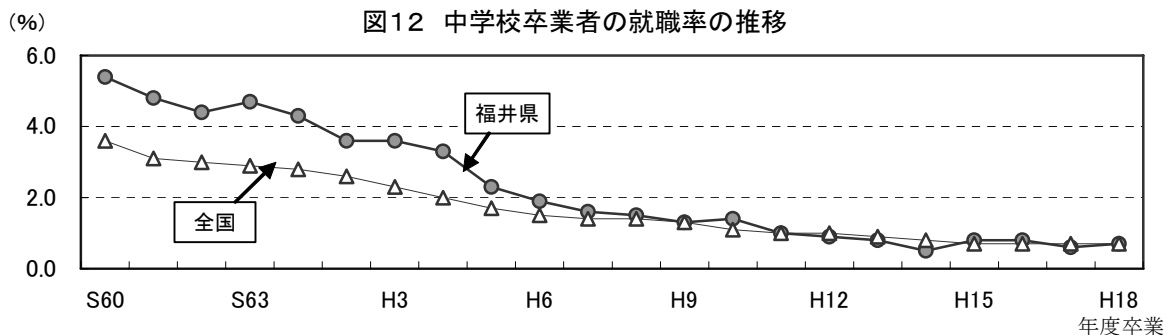


図12 中学校卒業生の就職率の推移



2 高等学校卒業者

(1) 卒業者数

平成18年度の高等学校卒業者（全日制・定時制）は8,273人（男4,172人、女4,101人）で、前年度より107人減少している。

(2) 進学状況

大学等進学者は4,592人（男2,271人、女2,321人）で、前年度より27人増加した。進学率は55.5%（男54.4%、女56.6%）となっており、前年度より1.0ポイント上昇している。なお、全国の進学率は51.2%となっており、本県が4.3ポイント高くなっている。（全国11位）

専修学校（専門課程）進学者は1,275人（男530人、女745人）、専修学校（一般課程）等入学者は301人（男201人、女100人）、公共職業能力開発施設等入学者は35人（男29人、女6人）となっている。

(3) 就職状況

就職者総数は1,853人（男1,023人、女830人）で、前年度より140人増加した。就職率は、22.4%（男24.5%、女20.2%）となり、前年度より2.0ポイント上昇している。なお、全国就職率は18.5%となっており、本県が3.9ポイント高くなっている。（全国19位）

就職先を県内、県外別でみると、県内就職者は1,670人で90.1%（前年90.3%）、県外就職者は183人で9.9%（前年9.7%）である。

表 18 高等学校の進路別卒業生数

	卒業生 総数	大学等 進学者 (A)	専修学校 (専門課程) 進学者 (B)	専修学校 (一般課程) 等入学者 (C)	公共職業 能力開発 施設等入 学者(D)	就職者	一時的な 仕事に 就いた者	左記 以外の者	死亡・ 不詳	A・B・C・D のうち 就職者
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
平成14年度卒業	9,291	4,684	1,689	514	56	1,883	…	465	0	16
15年度卒業	8,922	4,466	1,650	541	48	1,831	43	343	0	9
16年度卒業	8,656	4,525	1,557	378	66	1,796	38	287	9	1
17年度卒業	8,380	4,565	1,445	329	55	1,708	62	212	4	5
18年度卒業	8,273	4,592	1,275	301	35	1,852	27	187	4	1

つづき

	大学等 進学率	専修学校 (専門課程) 進学率	就職率
	%	%	%
平成14年度卒業	50.4	18.2	20.4
15年度卒業	50.1	18.5	20.6
16年度卒業	52.3	18.0	20.8
17年度卒業	54.5	17.2	20.4
18年度卒業	55.5	15.4	22.4

(注)

- 「大学等進学者」とは、大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科、高等学校等の専攻科への進学者である。
- 「専修学校（一般課程）等入学者」とは、専修学校一般課程および各種学校へ入学した者である。
- 「一時的な仕事に就いた者」は臨時的な収入を目的とするアルバイトやパート等に就いた者で、平成15年度卒業から調査を開始した。
- 「就職率」とは、卒業者のうち「就職者」および「A・B・C・Dのうち就職者」の占める割合である。

図13 高等学校卒業生数の推移

